



野木町長  
真瀬宏子

# ひろ コラム

No.135

## 木漏れ日の中で

新型コロナウイルス感染症が5月8日より5類となり、インフルエンザ等と同様の扱いになりました。皆様の長い間のご協力には心より感謝いたします。マスクの着用等も自己判断となりますが、臨機応変にお互いに気を付けていく事には変わりありませんので、ご協力、ご判断の程を宜しくお願い申し上げます。

さて今月は入梅の月ですが、近年梅雨入りがはっきりしないで過ぎてしまうことが多いように思います。しかし自然は変わらず着実に夏へと向かい、いつの間にか太陽やひまわりの季節になるので不思議です。暑い夏の日でも、緑陰を通り抜ける爽やかな風を浴びれば、「時間よとまれ！」と言いたくなるくらい、心地良い一瞬です。緑の木々は二酸化炭素を吸収するだけでなく、私たちを幸せな気持ちにする何か大切なものを与えてくれてもいるのだと、木漏れ

日の中で考えました。緑は大切な資源です。

最近徐々に季節感も変わってきて、今年は特に桜やバラがいつもより半月も早く開花しました。季節がより早いスピードで進んでいるのでしょうか？地球温暖化が進んでいるのでしょうか？原因は断定できませんが、以前より変化していると感じています。

町も地球温暖化を防ぐために、「二酸化炭素の排出量を削減することを地球規模で進めること」に協力する方針でいます。資源の節約や脱炭素への試み等、少しでも進めていければと思っています。わが町は「水と緑と人の和でうるおいのあるまち」を将来像に定めておりますので、温暖化防止にもなっていると思います。実現可能なことから一歩一歩進められればと思っています。



Joemoくん Yavoiちゃん

野木歴史文化伝承会

## 郷土館コーナー

Vol.3 問生涯学習課 電話(57)4258

### 郷土館情報

#### 6月17日(土)郷土館親子体験ツアー実施予定

野木歴史文化伝承会は、町郷土館がキラリと光る歴史・民族資料館となるように、様々な活動を行っています。野木町の歴史に触れてもらう取り組みとして今年も「親子体験ツアー」を実施します。詳細は11ページをご覧ください。伝承会の会員がわかりやすく説明します。

### ★★ 郷土館、今月の逸品 ★★

#### ちゅうこう 矢畑遺跡出土の注口土器

下の写真は、南赤塚矢畑地区の畑の中から出土した縄文時代後期、今からおよそ3,000年から3,500年前の縄文土器の一種です。注口土器と言います。現在の急須あるいは土瓶といったものです。縄文人は、木の実を発酵させたお酒(どぶろく)をこの土器に入れていたかもしれませんね。



### シリーズ 野木町のごみ処理 136

問生活環境課 電話(57)4246

## 飲料用のびん・缶の出し方

飲料用のびん・缶は不燃ごみでは収集しません。資源物の日に出しましょう。ごみの分別について、皆様のご協力をお願いします。

町ホームページやLINEに「ごみ分別辞典」が掲載されていますのでご活用ください。



### びん・缶(そのまま飲める飲料用に限る)

- ①軽く水ですすいで、汚れを取り除く。
- ②【資源物の集積所】に設置された、オレンジ色のコンテナに袋から出して、びんが割れないように缶も一緒に入れる。

※キャップは外して、  
金属製は不燃ごみへ  
プラスチック製はプラ容器で出してください。

### 間違えやすいもの

- 缶詰の缶
- 粉ミルク缶
- インスタントコーヒーのびん 等



➔ 不燃ごみ